

# 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和2年1月31日

協議会名:横浜市地域公共交通バリア解消促進等事業バス部門協議会

評価対象事業名:地域公共交通バリア解消促進等事業(バリアフリー化設備等整備事業)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
江ノ島電鉄(株)	ノンステップバス導入	高齢者や障害者を含めた利用者の移動の円滑化を図るために、事業を計画的に進め、今後も引き続き導入を進めていく。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	A 計画どおり9台導入され、ノンステップバス導入率については、R2年度末目標値の70%を目指して向上が図れた。	H29年度の事業は完了した。
神奈川中央交通(株)	ノンステップバス導入	高齢者や障害者を含めた利用者の移動の円滑化を図るために、事業を計画的に進め、今後も引き続き導入を進めていく。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	A 計画どおり19台導入され、ノンステップバス導入率については、R2年度末目標値の70%を目指して向上が図れた。	H29年度の事業は完了した。
相鉄バス(株)	ノンステップバス導入	高齢者や障害者を含めた利用者の移動の円滑化を図るために、事業を計画的に進め、今後も引き続き導入を進めていく。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	A 計画どおり9台導入され、ノンステップバス導入率については、R2年度末目標値の70%を目指して向上が図れた。	H29年度の事業は完了した。
東急バス(株)	ノンステップバス導入	高齢者や障害者を含めた利用者の移動の円滑化を図るために、事業を計画的に進め、今後も引き続き導入を進めていく。	B 計画の一部が適切に実施された	B 計画していた15台のうち5台が導入され、ノンステップバス導入率については、R2年度末目標値の70%を目指して向上が図れた。	H29年度の事業は完了した。

## 【各評価項目の評価基準】

### ④事業実施の適切性

- A: 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された
- B: 事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった
- C: 事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった

### ⑤目標・効果達成状況

- A: 事業が計画に位置付けられた目標を達成した(する見込み)
- B: 事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった(一部達成できない見込み)
- C: 事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった(達成できない見込み)